

ひとひと 男女が共に生きるメッセージ ひとひと 女と男 パートナークシツプ

問合せ先 秘書広報課男女共同参画推進室 ☎72-2111

男女共同参画セミナーを開催しました！ 主役はわたしたち～令和の時代のまちづくりと男女共同参画～

6月29日に村山由香里さんを講師に迎え、男女共同参画セミナーを開催しました。講師の村山さんは、小都市男女共同参画社会推進審議会の会長でもあり、小都市の第2次計画の見直しに関する答申にも携わっていただきました。

講演内容の一部を紹介します。

平成(1989年～2019年)はどんな時代だった？

- ・人口減少社会に突入し、高齢社会となった
- ・情報発信の劇的な変化があった。インターネットが巨大メディアとなり、スマホ、SNSの普及により、個人で情報発信や集約ができるようになった
- ・女性支援から男女共同参画、そして女性活躍へと視点が変化した

これからは？

- ・働き方改革で、企業は劇的に変わっている
- ・ITの活用により個人でできることが増え、フリーランスが増えている
- ・男性の家事育児が当たり前の時代になり、まちづくりの在り方も変わる

令和の時代のまちづくりに必要なもの

- ・誰もが発信者になれるため、まちづくりに関わる若い人が出てきている。多様な価値観の人々と連携して一緒にやっていくことも必要になる
- ・家庭の中から男女共同参画の視点をもつことが必要



アンケートより(一部抜粋)

- ・新しい時代の新しいまちづくりを考えていかなければならないのだと改めて感じます
- ・働き方の変革、もっと若い人に聞いてほしい。新しいまちづくり(生き方)参考になりました
- ・大学の不正入試やDVの多さなど、まだまだ女性が苦しめられている現実があると思います。いろいろな学び、教育、施策が必要だと思います
- ・管理職の成り手となる女性の意識も変えて育てていかねばと思います
- ・男や女ではなく、一人ひとり個人として尊重される社会であってほしい



お問い合わせ女性ホットライン ☎092-513-7337

月～金曜日 / 午前10時～午後5時(祝日、12月29日～1月3日を除く)

配偶者や恋人からの暴力についての相談のほか、セクシュアル・ハラスメントや仕事、地域、家庭のことなどさまざまな悩みに、専門の相談員が対応します。



配偶者や恋人からの暴力に悩んでいませんか？
ひとりで悩まずに相談してください。

